

エコ -Eco Mystery- ミステリー



エコロジ探偵

「エコ」に関することをたくさん知っているよ



スクワール助手

好奇心旺盛で「エコ」に関するいろいろなミステリーを見つけてくるよ

ミステリーファイル⑫ / タンポポ



※イラストはイメージです

探偵手帳

外来種

もともと生息していなかった国や地域に、人間によって持ち込まれた生き物のこと。持ち込まれた地域の自然環境では生き残れない場合が多いが、条件に恵まれると増えることがある。外来種が増えると、在来種（もともとその地域にいた生き物）を食べたり、生息地を奪ったり、雑種（※）をつくったりして、在来種がいなくなってしまうなどの問題がある。

(※)異なる種の間にできた子どものこと

タンポポ

キク科タンポポ属の植物をまとめてタンポポと呼ぶ。日本の在来種はカントウタンポポなど約20種あり、世界では約400種ある。日本では、都市部でも繁殖できる外来種のセイヨウタンポポが根付き、在来種との雑種も問題となっている。





エコロジ探偵、何をしているのですか!?
まさかタンポポに謎が…!!

まあ落ち着きなさい。今日の夕飯の材料
を収穫しているのです



ええ！タンポポを食べるのですか？

実は、タンポポは花から根まで全部食べられる食材なのです



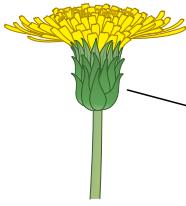
あっ！日本で増えている外来種のセイヨウタンポポは、もしかして食材として持ち込まれたのですか？

そのとおり。在来種も食べることができます。セイヨウタンポポは食用や飼料として日本に持ち込まれました。ヨーロッパではスーパーなどで普通に売られている食材なのですよ。ところで、日本のタンポポとセイヨウタンポポの違いはわかりますか？

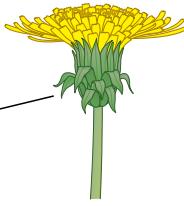


知っています！「そうほう」の違いで見分けることができるんですよね

在来種 カントウタンポポ



ぴったりくっ付いている



そり返っている

しかし、最近は雑種が増え、明確に区別することが難しくなってきます。見た目以外の違いを見てみましょう



カントウタンポポ

生息地	自然の多い場所	都市部
種のつくり方	受粉して種をつくる	受粉せずに種をつくる(クローン)
生育時期	秋～春	1年中

セイヨウタンポポ

都市部でも生育できて、1年中簡単に種をつくれるなんて、セイヨウタンポポは最強…?



そうでもありません。タンポポは背が低いため、夏はほかの植物に覆われて日光が当たらず生き残れません。夏を避けて生育する在来種の性質は、自然界で生き残るために知恵なのです



在来種は、地域に合った性質を持っているんですね。ところで、タンポポはどうやって食べるのでしょうか？



葉を使ったサラダ



葉と花を使った天ぷら



葉と茎を使った炒め物



根を使ったお茶

使い道がたくさんありますよ。今日の夕飯は、タンポポ定食です！



注意

採取する際は、周囲の環境(排気ガス、除草剤、糞尿などがない)や、採取してよい場所かどうかを確認してください。また、アレルギーなどの不安がある場合は食べないようにしましょう。